

畳み込みニューラルネットワークの可視化手法を用いた感情を伴う脳活動の抽出（研究の成果発表）

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2019-05-30 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 佐久間, 一輝, 森田, 純哉, 野村, 太輝, 平山, 高嗣, 榎堀, 優, 間瀬, 健二 メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/10297/00026647

畳み込みニューラルネットワークの可視化手法を用いた感情を伴う脳活動の抽出

佐久間一輝（情報科学科），森田純哉（大学院情報学領域），野村太輝，平山高嗣，榎堀優，間瀬健二（名古屋大学大学院情報学研究科）

近年，深層学習によって学習されたネットワークの可視化手法に関わる研究が盛んに行われている．一方，生理心理学分野において主観的状态と脳波の関連が明らかにされてきた．本研究では画像分野において開発されてきた可視化手法を脳波の解析に適用する．この手法により，ネットワークを可視化した画像から生理的に妥当な脳活動の構造を抽象化することができるか検討する．本研究においては特に，写真提示時の快不快反応に伴う脳活動を取り扱う．

<既発表情報>

佐久間一輝，森田純哉，野村太輝，平山高嗣，榎堀優，間瀬健二，“畳み込みニューラルネットワークによる感情を伴う脳活動の抽象化”，HCG シンポジウム 2018，2018 年 12 月．